



ULTRASONIC

ULTRASONIC 新製品発売のご案内

この度 ULTRASONIC では、edition シリーズに新たな製品「edition12」を発表いたしました。
開放型としては、Edition10 に続く第2弾となります。

ウルトラゾーンが初めて世に出した製品は「HFI-100」という開放型のモデルでした。

ファウンダーであるフロリアン・クーニックが ULTRASONIC の特許技術「S-Logic」の元となるテクノロジーを投入し、瞬く間に話題を集めた独特のサウンド。

その原点はコンサートホールの響きであり、ミュージシャンであるクーニックの「本来の音」への渴望から生まれたものです。

直接音と間接音の調和。からだに直に伝わる音の刺激と響き、ハーモニクスが渾然一体となり包み込むようなライブサウンドを再現すること。

ただ空間イメージが広いというだけでなく、実体と体温を感じさせる限りなくリアルな音世界こそが ULTRASONIC の目指す開放型ヘッドフォンのサウンドです。

極細部を鮮やかに描き出しながら、遠景までも余すところなく再現する精彩かつスケールの大きいサウンドステージ。

ゴールドプレイテッド・ダイナミックドライバー、マイクロベロア・イヤパッドの採用など、限定モデル Edition10 とは異なる世界を展開する、シリーズ開放型第2弾 edition12 の誕生です。



モデル名： edition12
発売日： 2013年7月予定
価格： 未定



ULTRASONIC

主な仕様

型式	開放ダイナミック型ヘッドフォン
ドライバー	40mm ゴールドプレイテッド
マグネット	NdFeB
再生周波数特性	6 - 42,000 Hz
インピーダンス	40 Ω
出力音圧レベル	99 dB
重量	282 g (本体のみ)
ケーブル長	3.0m
プラグ形状	6.3mmゴールドプレイテッド
開発製造国	ドイツ

シルバープレイテッド・ハイレックスケーブル採用 (バランス仕様変可)

ULTRASONIC特許技術 「S-Logic™ Plus」テクノロジー

低周波電磁波を98%低減する「ULE」テクノロジー

エチオピアン・シープスキンレザー・ヘッドパッド

